



南島

会報「南島」11月号目次

【発行】一般社団法人 石垣市観光交流協会
〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4-1F
TEL:0980-82-2809 FAX:0980-83-6296
HOMEPAGE : <http://www.yaeyama.or.jp>
E-mail : ishigaki@earth.ocn.ne.jp

石垣やいま村 カムリワシ リハビリゲージ完成	1
ひたちなか市 「交流広げて」	1
第58回 石垣島まつり2022	2
八商工生が初ガイド 修学旅行生を案内	2
訪日クルーズ 来年3月再開	2
八重山観光感謝のついで	3
石垣市観光入域客数 推計表	3
クルーズ船情報	3
会員情報	3

石垣やいま村 カムリワシリハビリゲージ完成

石垣やいま村で建設が進んでいたカムリワシ用のリハビリゲージが完成し関係機関や保護団体、保護に取り組む学校の児童生徒を集めたお披露目会が、11月3日行われました。

石垣やいま村を運営するあやばに(株)の上地健太代表取締役社長は主催者あいさつで、「カムリワシの事故が非常に多く、リハビリをして野生に戻したいとの思いから15年ほど前から始めた。多くの支援のおかげで完成した」と話しました。

環境省石垣自然保護官事務所の山本以智人上席自然保護官は「このような保護活動は国内はもちろん世界でもまれな成功事例。モデルケースとなる取り組みだ」と強調しました。3月から実施されたクラウドファンディングでは446人から461万9千円が集まったほか、市内の事業者や市民から約100万円の寄付がありました。石垣やいま村は2007年から沖縄県の傷病鳥獣飼養ボランティア施設として交通事故で傷ついたり、餌などが取れず衰弱した個体を野生復帰させており、これまでに70羽を放鳥。石垣島全体では80羽近くが自然に戻されています。今年は石垣島内で3月ごろまでにカムリワシの交通事故が続発。環境省と沖縄県、石垣市が「非常事態宣言」を発出する事態となっていて、リハビリゲージに野生復帰できず終生飼養されている「よんなー」を含めて5羽が同時に収容される救



ど救護飼養体制の逼迫が続いていました。今後、観光客の増加とともに事故の多発も危惧されています。

(写真提供：八重山毎日新聞)

ひたちなか市「交流広げて」市民団来島



ひたちなか市・石垣市友好市民交流の会の20人は11月4日午後、石垣市役所で中山市長に表敬訪問しました。交流の会は5日から行われた石垣島まつりで物産展の一枠として出店して、特産品の干し芋などを販売しました。市民の会は2003年に石垣市で開催された市民憲章推進全国大会への参加をきっかけに友好都市を目指そうと有志で発足。現在も相互に行き来する等の交流が続いています。同市の大谷市長からは「19年もの永きに渡り市民

交流が継続されている事を嬉しく思う。石垣島まつりでは観光PRや特産品販売の機会を頂いた。市民交流の裾野が広がり深まっていくことに期待している。」とメッセージが届けられました。中山市長は「石垣市と交流のある物産展は市民も楽しみにしているので、是非楽しみながら交流して頂ければ」と期待しました。

(八重山日報より抜粋)



第58回石垣島まつり2022



第58回石垣島まつり2022（同実行委員会主催）が11月5日、2日間の日程で新栄公園と市民会館周辺をメイン会場に開幕しました。新型コロナウイルス感染症の影響により通常開催は3年ぶり。屋台が復活し、野外ステージのパフォーマンスも大盛況。石垣市と友好・親善・姉妹都市の関係者も来島し、市民とともに「元気の結晶」

を象徴する市最大催事を楽しみました。会場には屋台・ゲームコーナー約25店舗が出店。市と友好がある北海道稚内市、愛知県犬山市・岡崎市なども物産ブースを設け、各地域の味覚を届けた他、オープニングセレモニーでは当会と友好観光協会連携関係にある渥美半島観光ビューローの皆さんも登壇、ステージにて観光PRを行いました。

今年の石垣島まつりは市制施行75周年、沖縄の本土復帰50周年を迎えた中での開催。飲食も区域を隔てて解禁しました。6日にはまつりハイライト「市民大パレード」が華やかに行われました。31団体約1500人が新川小学校からホテルクル前まで約1・3kmを練り歩き、3年ぶりのパフォーマンスで沿道の観衆を楽しませました。主会場の新栄公園では「うたの日コンサート2022 in 石垣島」が開催され、音楽の祭典と石垣市一大イベントで2日間の催事を締めくくりました。午後9時には打ち上げ花火70発が夜空に打ち上げられ、フィナーレを飾りました。まつりの来場者は、パレードの沿道を含め2日間で延べ1万6千人（主催者発表）でした。（八重山毎日新聞より抜粋）

八商工生が初ガイド 修学旅行生を案内



八重山商工高校商業科観光コース3年生19人が11月11日、修学旅行で来島した県外高校生を案内するガイド実習を行い、観光案内に必要な知識や技術の習得を図りました。全員が履修する「総合実践」の一環。南ぬ島交通（下野英信代表取締役）の協力を受け、地域の観光関連機関との連携を通じ専門的知識と技術、ビジネスマナーなどを学ぶことを目的に今回初めて実施されました。

実習は2日間の日程。初日は観光コースの5人が参加。同日午後空路石垣入りした兵庫大学附属須磨ノ浦高校の2年生160人を案内しました。5人は観光バス5台に分かれ、移動中に石垣市の概況や産業、特産品などを紹介。玉取崎展望台や米原のヤエヤマヤシ群落では下車案内を行い、豊かな自然や文化的特徴について分かりやすく解説しました。

1号車を担当した宮良なの花さんは「最初は緊張したけど、ガイドさんが優しく教えてくれてほぐれた」と笑顔。ガイドの仕事に興味があるといい「見るのと実際に案内するのでは全然違う。情報量や知識、経験も必要なんだと感じた」と印象を語りました。南ぬ島交通ガイドチーフの狩俣かおりさんは「県外高校の雰囲気味わいながら案内することは良い経験になると思う。実習を通じてバスガイドという仕事に興味を持てただけなら」と期待しました。12日はユグレナモールやバナナ公園、川平湾、石垣焼窯元などを案内しました。12月も他校のガイドを行う予定となっています。（八重山毎日新聞より抜粋）

訪日クルーズ来年3月再開



国土交通省は11月15日、2020年3月以降停止していた国際クルーズ船の受け入れを再開すると発表しました。各クルーズ船会社が今後、寄港を予定する港の関係者と合意すれば運航でき、来年3月にも海外のクルーズ船寄港が再開する見通しです。

外航クルーズ船の再開を巡っては中山義隆石垣市長、沖縄観光コンベンションビューローの下地芳郎会長らが10月5日、「沖縄諸島、先島諸島において本格的な経済回復を進めるには、訪日クルーズの一層の振興を早期に図る必要がある」として松野博一官房長官らに直訴、水際対策の緩和を求めています。南ぬ浜町の新港地区クルーズ船岸壁では現在、屋根付き通路の新築工事が行われています。工期は来年1月31日まで。（八重山毎日新聞より抜粋）



八重山観光感謝のつどい 地元業者33社が商談



2022年度八重山観光感謝のつどい（主催：八重山ビジターズビューロー）の観光セミナーと大商談会が11月14日午後、石垣市役所で開催されました。例年八重山から関係者が東京や大阪を訪問していましたが、新型コロナウイルスの影響で、沖縄県外との往来が困難な時期が3年程続いたことを受け、八重山3市町や沖縄コンベンションビューロー（OCVB）の観光政策を紹介しようと企画。今回は初めて県内外の旅行会社を石垣市に招きました。

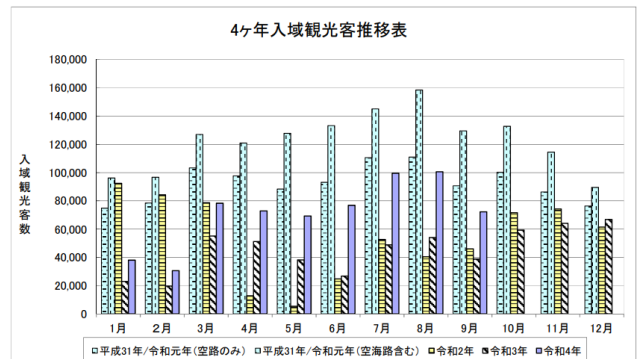
地元業者33社と3市町は、名古屋や福岡、沖縄本島など県内外の旅行会社19社と大商談会も実施。互いに事業説明を行い、ビジネスチャンスの拡大を図りました。

主催した八重山ビジターズビューローの我那覇宗広専務理事は「担当者が人事異動した場合や八重山に来たことが無い人が旅行関連の資料を作っている場合がある」と指摘。相互交流する機会を設け、旅行会社と八重山事業者の人脈形成を図るため、石垣での開催を決めたと説明しました。「地元でこれだけの数（企業数）で『商談会をやってくれるのはうれしい』と喜んでもらっている」と我那覇専務。新型コロナの影響については観光交通を例に挙げ、制限がある状況に合わせた旅行商品を商談会で生み出してほしいと期待しました。

（八重山毎日新聞・八重山日報より抜粋）

石垣市観光入域客数【令和4年9月】

令和4年9月の入域観光客数は、72,265人と推計される。（前年同月比186.4% +33,503人）
全て空路。消費推計額は、68.7億円。海外からの入域は引き続き空路・海路（クルーズ船も含む）ともに無し。8月の入域観光客数は10万人を超えたが、9月は台風が2度襲来した影響もあり入域観光客数は思うように伸びなかったと推測される。



お待たせしました！クルーズ船情報

【クルーズ船情報・入港時間】 11月25日現在 **※急遽計画中止・変更になる場合があります。**

★【商船三井客船 / にっぽん丸】 12/18（日） 9:00

★【日本クルーズ客船 / ぱしふいっくびいなす】 12/31（金） 7:00

【クルーズ船問合せ】 石垣市建設部港湾課 TEL：0980-82-4046

～ 令和5年石垣市初春の交歓会チケットのお知らせ～（本会にて販売中です）

- ・開催日時：令和5年1月4日（水）16:00～
- ・会場：ANAインターコンチネンタル石垣リゾート
- ・会費：3,000円



※チケット販売締め切りは12月15日（木）

※期限を過ぎますと初春の交歓会冊子に事業所名や氏名等が反映されませんので、お早目のご購入をお願いいたします。

※本会開催については新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で実施いたします。

【問い合わせ先】 石垣市初春の交歓会実行委員会 事務局 石垣市 DX課 電話番号：0980-83-1672

【会 員 情 報】 令和4年12月1日現在（308会員）

- 【新入会員】 1 件 石垣島ココナッツテラス（飲食業）
- 【退会会員】 1 件 琉球真珠（お土産・工芸品）